

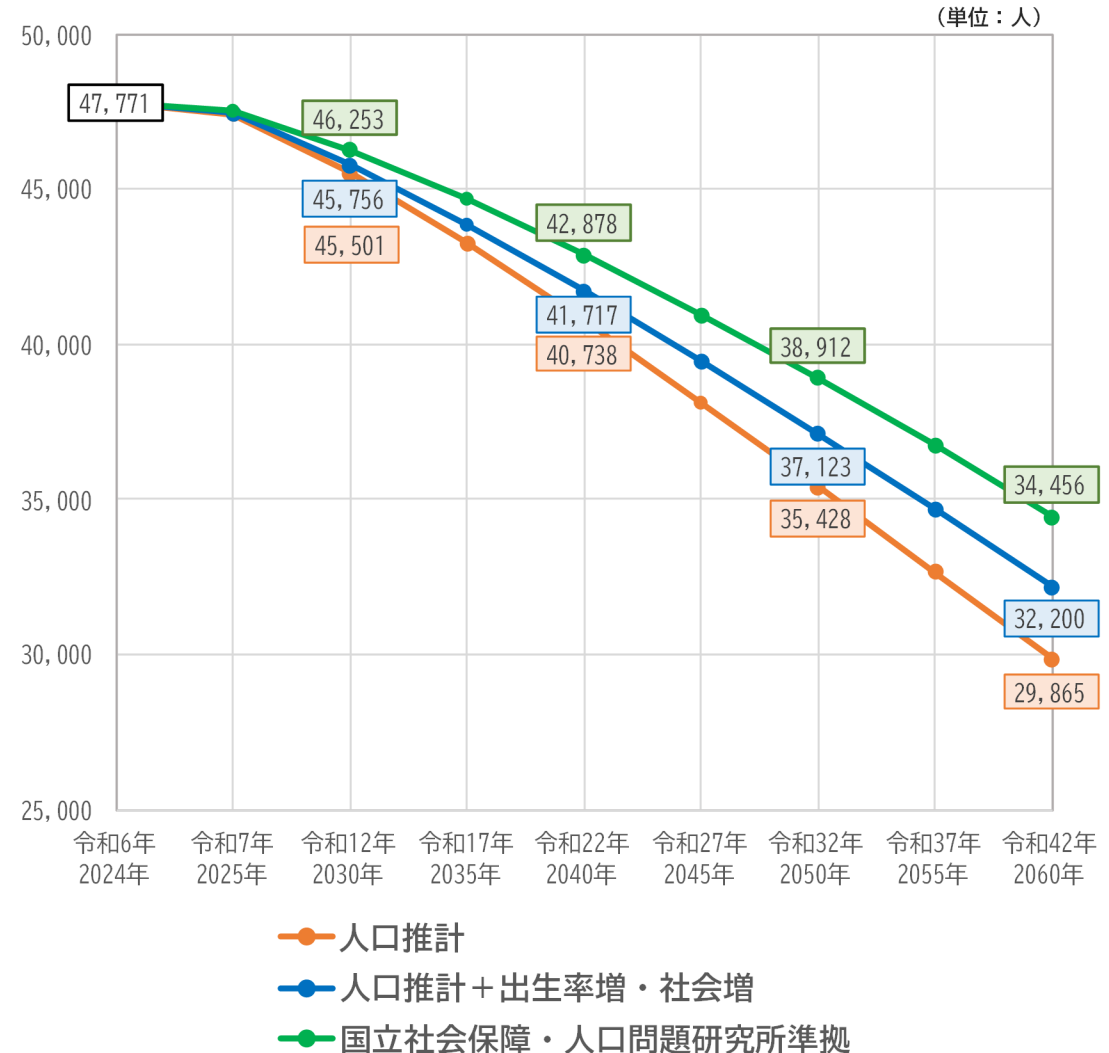
1 将来人口推計

- 自然動態・社会動態の推移から、2030年の人口は45,501人と予想。
(オレンジ色)
- 出生率増・社会増を実現し、右図の青色以上の人口維持を目指して各施策を推進する。

【現状】	【目標】
令和6(2024)年	令和12(2030)年
自然動態 ▲525	自然動態
出生 169	出生 200
死亡 694	
社会動態 +5	社会動態 +100
転入 1,753	
転出 1,752	
その他 4	
合計特殊出生率(2023)	合計特殊出生率
1.03	1.14



- 右図の緑色は国立社会保障・人口問題研究所の推計に準拠した試算。



将来人口推計と財政状況について

2 財政状況

(1) 中長期財政見通し

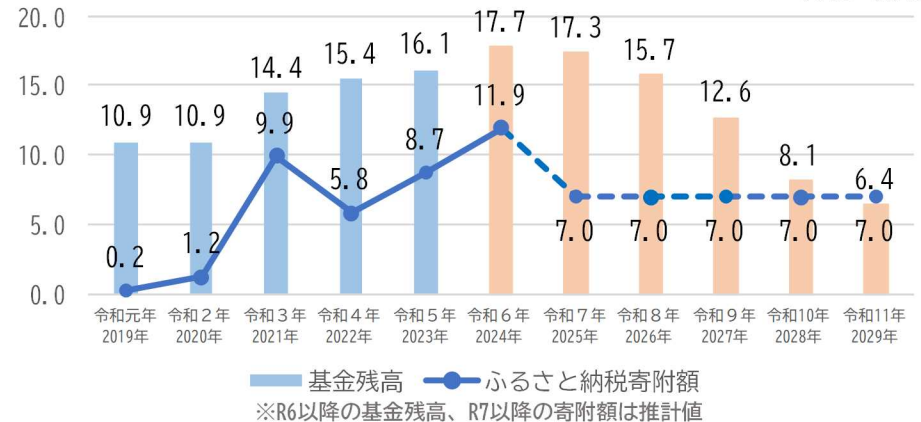
(単位：百万円)

区分		R07	R08	R09	R10	R11
歳入	市税	5,183	5,220	5,223	5,247	5,269
	譲与税・交付金	1,633	1,670	1,709	1,751	1,795
	地方交付税	4,188	4,136	4,169	4,203	3,944
	国・県支出金	4,522	4,490	4,524	4,558	4,593
	市債	1,095	1,140	1,000	1,000	1,000
	その他	1,838	1,931	1,895	1,894	1,892
	合計	18,459	18,587	18,520	18,653	18,493
歳出	人件費	3,733	3,772	3,809	3,846	3,880
	扶助費	4,376	4,408	4,437	4,467	4,499
	公債費	1,435	1,366	1,324	1,330	1,303
	物件費	2,688	2,859	2,696	2,720	2,744
	補助費等	2,816	2,941	3,223	3,476	2,931
	繰出金	1,891	1,922	1,959	1,997	2,034
	投資的経費	1,403	1,321	1,221	1,108	1,108
	その他	158	159	159	159	161
	合計	18,500	18,748	18,828	19,103	18,660

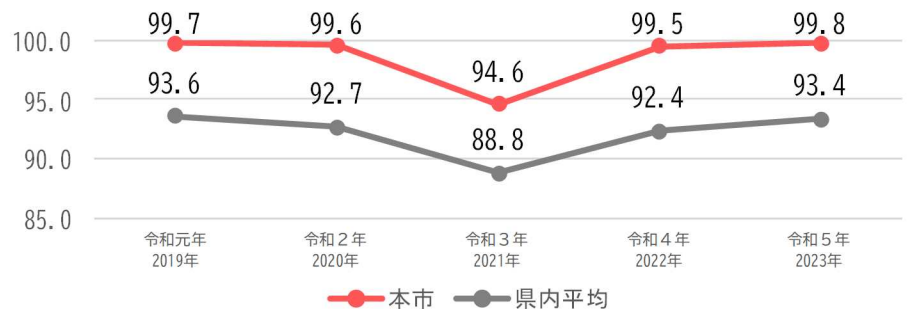
収支	△ 41	△ 161	△ 308	△ 450	△ 167
----	------	-------	-------	-------	-------

(2) 基金残高の見通し

(単位：億円)



(3) 経常収支比率の推移



- 市財政課において令和11年度までの財政見通しを推計。令和9年度・令和10年度に新ごみ処理施設や公共施設整備等の費用が発生するほか、歳入では人口減少・高齢化により市民税は減少するものの、固定資産税は堅調に推移すると予想。今後、自主財源の確保や、公共施設等のマネジメント推進などの対策が重要となる。
- 経常収支比率は令和5年度決算で99.8%と高い水準で推移しているが、ふるさと納税など自主財源の確保に積極的に取り組み、基金残高は令和5年度末時点以增加傾向にある。